

2024年度 イオンネクストデリバリー(株)「運輸安全マネジメント実施計画」(No1)

作成 2024.

(実施報告書)

安全統括 管理者	運営管理部 部長	運行管理課 課長

イオンネクストデリバリー(株)の輸送の安全方針と目標

1. 輸送の安全に対する  
基本的な安全方針

基本方針  
安全は、私たちが最優先する基準です  
<安全指針>  
・私たちは、常にルールを遵守し、安全に努めます  
・私たちは、至上の安全を目指し、改善活動を継続します  
・私たちは、責任ある行動と先進的な仕組みで安全を追求します

2. 輸送の安全に関する目標

- ・重大事故ゼロ
- ・重大労災事故ゼロ

P				D	C	A	評価
項目	具体的実施事項	担当責任者	実施時期	実施内容	評価チェック方法	実施結果/改善事項等	評価
安全 全 管 理	1) 速度管理指導	運行管理者	毎日実施	・ 運行管理者は、運転者のドライブスコア（速度超過回数）を確認、指導する。	ドライブレコーダーの記録	速度超過に関して、ナウトを活用し有効な指導を実施。速度超過を大幅に削減した。	優
	2) 一時停止の実施指導	運行管理者	毎日実施	・ 運行管理者は、運転者のドライブスコア（一時停止違反回数）を確認、指導する。	ドライブレコーダーの記録	一時停止に関して、こまめなチェックと指導を行なえたが、機能的に漏れがあった。	良
	3) エコドライブの推進	運行管理者	毎日実施	・ ドライブレコーダースコア（急発進、急ブレーキなど）を確認し、環境にやさしい運転を指導する。	ドライブレコーダーの記録	急発進、急ブレーキに関して、ナウトを活用し有効的な指導を実現した。	優
	4) 出庫時安全運転指導	運行管理者 運行管理補助者	毎日実施	・ 車両の高さを再認識させる為、車両最高位ポールを利用して出庫時に確認を行う。又、車道へ出る際、運行管理者、運行管理補助者が誘導棒を使用し、確実な一時停止と指差し呼称を実施させて出庫する。	配送拠点の巡回チェック (出庫風景の動画共有)	出庫時の安全運転指導として、各拠点高さポールを用い工夫を凝らした効果的な指導が実施された。また、送り出し時の停止や指差し呼称の確認も漏れなく実施された。	優
	5) 運転者点呼時のアルコールチェックの実施	運行管理者 運行管理補助者	毎日実施	・ 運行管理者は、点呼時に運転者の健康状態把握とアルコールチェッカーによる数値チェックし、IT点呼記録へ入力する。	IT点呼キーパーデータ ① 検知器点検記録 ② 検査結果	入力漏れ・誤入力無く確実なアルコールチェックが実施された。一方、検知器点検記録の確認が取れない拠点がかった。	良
	6) 車両の点検実施	整備管理者	毎日実施	・ 整備管理者は、運転者が行った日常点検の状況を確認し、必要な修理対応を行い、車両管理の指導と記録表の保管を実施する。	日常点検表	日常点検の状況確認を確実にを行い、適宜迅速に修理依頼と車両の入れ替えを実施。指導及び記録表の保管状況良。	優
	7) 配送拠点安全パトロール・関係法令等の遵守状況チェック	エリア統括課長 運営管理部	週1回以上	・ 上席管理者が管轄営業所を巡回し、現場の安全状況と法令遵守事項を確認。	配送拠点巡回	週1回以上の拠点巡回を遅滞なく実施した。関係法令遵守に於いては、一部の交通違反に関して改善及び削減が十分ではなかった。	良

2024年度 イオンネクストデリバリー(株)「運輸安全マネジメント実施計画」(NO2)

P			D		C	A	
項目	具体的実施事項	担当責任者	実施時期	実施内容	評価チェック方法	実施結果/改善事項等	評価
安 全 管 理	8) 実際に発生したヒヤリハット、事件事例を基にしたKYT (危険・予知・訓練) 活動の実施	運行管理者 運行管理補助者	毎月・各配送拠点 で実施	・ 当社で発生したヒヤリハット、事故に基づいたKYTを継続的に行い、危機回避ノウハウを判断母型として、体得させると共に、できるだけ多くの事例をこなし、危機回避のための判断材料を増やす。	KYT [4-RD 法/短時間 KYT/一人KYT等]の実施記録および RA(リスクアセスメント実施)評価	当社で発生したヒヤリハット・事故に基づいたKYTに関して、教育動画作成及び配信し、指導教育に活用した。ただ、スポット的な実施であり継続性に欠けた。今後の課題として、毎月定例の教育として構築する事が重要。	良
	9) 安全衛生委員会	衛生管理者	毎月 各配送拠点 及び Teams で実施	・ 毎月定期的開催し、全社の安全衛生管理指導ならびに本計画の進捗状況をチェック・評価して、労務衛生問題の解決に努める。	会議議事録 議事の概要周知に 当たる掲示物、若 しくは配布書面	会議内にて労災・長時間労働の実態と対策の共有、毎月の産業医講話を社内報にて配信。衛生管理者が開催 / 社内報にて、保健師ページを作成し健康について注意喚起を行った。	良
	10) 全国交通安全運動	安全管理課	春・秋	・ 全国交通安全運動期間中、従業員に対して、交通安全運転の意識高揚と交通事故防止を強化する。	ミーティング等、 巡回確認	啓発動画により安全意識向上は実施できた。課題として、事前準備に遅れが生じた。	優
	11) 社内安全運転強化月間の開催	安全管理課	夏・冬	・ 8月、12月は、協力会社含めて交通安全強化する。	配送拠点の巡回強 化指導 ドライブレコーダ 一点検強化	キックオフ及び中間での拠点訪問にて注意喚起を実施。ナウトにてイベントの発生状況を確認し指導により安全強化を図った。ただし協力会社は不参加であった。	良
	12) 運輸法令書類及びデータの点検	エリア統括課長 (安全管理課)	不定期 (抜き打ち 点検)	・ 法令で定められている運行関連書類(日常点検表・乗務日報・運転者台帳・MT記録・点呼記録簿など)が適正に記録され、保管されているかの点検。 ・ 保管データの点検	配送拠点の巡回チ ェック エリア統括課長の 点検	全拠点の巡回チェックを実施。課題として運行関連書類に保管および記録に不備が認められた為、是正指導を行った。今後は是正された状態を維持していく事が重要。	良
	13) 運転記録証明書の取得を行い注意指導	運行管理者 (運営管理課)	毎年 入社時	・ 従業員の運転記録証明書を取得し、危険予知指導を行う。入社時にも随時、運転記録証明書を取得し都度の指導を行う。	教育記録 運転記録証明書	従業員の運転記録証明取得は100%だが、記録に基づいた指導と記録の保管に不足があった。	良
健 康 管 理	1) 定期健康診断100%受診指導	人事部 運行管理者 (衛生管理者)	毎年 入社時	・ 定期健康診断の実施。 ・ 雇入れ時の健康診断の受診。 ・ 特定健康診断(深夜業該当:6ヶ月/1回)。	受診結果票 産業医報告他	定期健康診断:310名受診。 雇入時健康診断:入社時100%受診を確認。また保健師より二次健診案内を行うことで健康維持促進を行った。	優
	2) 過労運転防止健康チェック管理指導 (長時間労働者の健康管理)	人事部 運行管理者 (衛生管理者)	毎月実施	・ 人事部は、毎月従業員の残業時間をチェックし、残業時間の多い運転者と拠点責任者に対して、改善対策と健康指導を実施。	勤怠システム	過重労働にならない日々の管理は勿論だが、管理監督者で時間外80時間以上になった際には体調管理アンケートを行った上で、必要に応じて産業医による面談を実施している。/ 月中に残業アラートの発信を行った。	良
	3) SAS(無呼吸症候群)チェックと 有所見者への受診巡回指導	人事部 運行管理者	毎年	・ 今年度、指導項目を調査、整備した上で、次年度の導入に向けて取り進める。	SAS受診者の検査結果と保健指導書の実施報告書等の確認。	対象者(長期欠勤/休職は除く)に対して実施完了。巡回指導までは出来ていない為、代替策として有所見者に対してリスクなどを記載した精密検査案内を配布する。	可
	4) 運転者点呼時の血圧測定の実施	運行管理者 (衛生管理者)	毎日実施	・ 出庫者は、出庫点呼前に血圧測定を実施し、点呼時に運行管理者へ申告。運行管理者は、血圧測定値による乗務判断基準を基に判断し運行の可否を決定し安全運行の推進に努める。	IT点呼キーパー データ	出庫前の血圧測定を滞りなく実施し、乗務判断基準に則り確実な運行の可否判断を行った。	優

2024年度 イオンネクストデリバリー(株)「運輸安全マネジメント実施計画」(NO3)

P				D	C	A	
項目	具体的実施事項	担当責任者	実施時期	実施内容	評価チェック方法	実施結果/改善事項等	評価
安全 教育	1) 配送拠点内での安全運転研修	運行管理者	適時	・ 運転手を対象に安全運転技術研修を受講させ、安全運転技術の育成を図る。	教育記録	20時間以上のOJTを実施し、教育記録を確実に保管している。	優
	2) セーフティパトロール	運行管理者 運行管理補助者	適時	・ 配送現場へ抜き打ち巡回を実施し、法令やルールに則った安全運転をしているか点検し目撃情報ライブラリを活用する。	セーフティパトロール報告書	すべての拠点に於いて、抜き打ちでセーフティパトロールを実施し、安全運転の確認を行い指導に活かした。	優
	3) 運転適性診断	安全管理課	適時	・ 車両事故惹起者他、必要と思われる運転者に対して、運転適性診断を実施する。	適性診断結果表	運転職として雇入れた者すべてに対し、選任前に適性診断を受診させた。	優
	4) 初任運転者の教育実施	運行管理課 運行管理者	適時	・ 初任運転者は、適性診断結果に基づいた指導の他、国土交通省告示第1366号に準拠した教育研修を実施する。	教育記録	雇入れ時、全従業員に対し2日間の座学研にて、1366号に準拠した教育研修を実施。教育記録の取得及び保管を行っている。	優
	5) 事故惹起者同乗指導	運行管理者 運行管理補助者	適時	・ 事故惹起者に対し、事故の発生要因の指導と再発防止指導を行い、「安全運転マニュアル」等のルール遵守ができる社員育成を行う。	同乗指導記録	事故惹起者に対する同乗指導は実施しているが、教育記録に不足があった。事故惹起者指導シートを作成し、改善を図る	良
	6) 実車研修の実施	安全管理課	不定期	・ 全役職者を対象に年一回以上の実車研修を実施。指導方法や指導内容の標準化を図る。	研修記録簿・研修レポート	拠点の全役職者に対し、添乗指導を通して指導方法や指導内容の標準化を図った。	優
	7) 選任運行管理者一般講習の受講 選任整備管理者選任後講習の受講	運行管理者 整備管理者	適時	・ 選任運行管理者の一般講習会に、運行管理者を受講させる。また選任整備管理者の選任後講習にも、整備管理者を受講させる。	運行管理者手帳 整備管理者手帳	運行管理者一般講習及び整備管理者選任後講習を受講させ適正な運行管理、整備管理業務を実施している。	優
	8) 運行管理者試験対策講座の実施	採用教育課	年2回	・ 試験予定者に対して本番を想定した模擬試験を実施して合格率の引き上げを行う。	実施議事録	運行管理者資格試験の対策講座を外部委託し開催、合格率の引上げに至った。 合格率：70%以上	優
	9) 安全運転講習会	安全管理課	毎年	・ 外部機関の協力をいただき、事故防止の安全に関する講習会等を実施する。	記録簿	東京海上ディーアール様、調布自動車学校様の協力をいただき、安全に関する管理者講習を実施。	良
定例会議	1) 運輸安全マネジメント会議の定期開催	「運輸安全マネジメント会議」委員	毎月	・ 「運輸安全マネジメント会議」を開催し、「事故防止に対する意識向上と車両事故、労災事故の撲滅」を目指し、活動する。	上席による委員会 出席活動報告書	滞りなく運輸安全マネジメント会議を開催し、事故防止意識と車両・労災事故の削減を目指し精力的に活動した。	優
	2) 安全運転推進会議の実施	運営管理部 運行管理者	毎月	・ 担当部長およびエリア統括課長による「運輸安全マネジメント計画」の実施状況確認と配送拠点毎の安全活動の推進他。	実施議事録	各拠点に於いて、推進委員及び責任者出席の上、安全運転推進会議を毎月開催し、事故防止及び安全活動の推進を行った。	
	3) 一般指導(1366号)、安全運転マニュアルに沿った教育実施	運行管理者 運行管理補助者	毎月	・ 拠点責任者・運行管理者・整備管理者から安全運転関連事項(国土交通省告示1366号)の伝達・確認・指導を行う。	ちくちく監査システム 点呼記録簿	VRを利用し1366号の教育を実施。併せて、出庫点呼時に安全運転に関する注意喚起及び指示事項の伝達を実施した。	
表彰	1) 交通・労災無事故・業務品質の表彰	代表取締役	年1回	・ 無事故目標達成事業所及び個人に対し無事故表彰。 ・ 表彰基準を基に業務品質を照査し業務品質優秀者を決定表彰。	事故台帳 Nautoデータ 違反及び車両クレーム記録	政策発表会で無事故無違反および優秀度ドライバーなどの個人表彰、優秀拠点長の表彰を実施	
巡回指導	1) 配送拠点巡回指導	グループ	監査計画に基づき実施	・ 取引管理室による配送拠点巡回/業務監査を実施。	監査所見書等 是正報告書	全配送拠点に対し、業務監査を実施し不適正項目の是正完了まで再点検を実施した。	優